



令和3年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

第4回 専門医研修会

テーマ：摂食嚥下障害治療

抄録集

日時：2022年2月27日（日）14：00～16：00

会場：WEB開催（Zoom Webinar）

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会事務局：

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

運営事務局：株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1丁目 6-14

令和3年度
公益社団法人 日本補綴歯科学会
第4回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	5
3. 専門医研修会抄録	7

1. 専門医研修会参加の皆様へ

開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2022年2月27日（日）14:00-16:00

オンデマンド 2022年3月1日（火）～3月11日（金）

（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）

単位について

4単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内8単位を取得上限とします。）

【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始5分後以降の入室，終了予定時刻10分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

【日歯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに **日歯 IC カード番号（6桁）** を記入して下さい。

【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，アンケートサイトのアドレスをご案内しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 研修会参加申込サイトにて、必要事項をご入力いただき、1) コンビニ払い、2) ペイジー、3) 銀行振込により決済方法をお選びください。1), 2) の場合は**参加登録日を含め3日以内**（土日含む）に決済をしてください。

※現在、第三者機関によるセキュリティ調査のためクレジットカード決済がご利用いただけません。

コンビニ決済やペイジー決済、銀行振込等でのご利用をお願いいたします。

2. 決済完了後、入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL を2月24日（木）にお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply@（アットマーク）zoom.us から参加用のメールが届きます。

- 1) コンビニ、2) ペイジーでお支払いされる場合

【研修会参加申込フォームはこちら】

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2315055638855391&EventCode=P260065954

（業務委託先のイベントペイ（株式会社メタップスペイメント）のサイトに移動します）

- 3) 銀行振込でお支払いされる場合

以下①～⑦の必要情報を明記の上、事務局までメールにてお申込みの上、参加費のお振込みをお願いいたします。

①ご所属先

②お名前（漢字）

③フリガナ

④電話番号

⑤メールアドレス

⑥補綴歯科学会番号

⑦日歯 IC カード番号（6桁） ※日本歯科医師会会員の方

【メール送信先】

日本補綴歯科学会 令和3年度専門医研修会 オンライン研修会 事務局

jps2021@shinsen-mc.co.jp

【参加費振込先：口座情報】

銀行名：第四北越銀行（だいしほくえつぎんこう）

支店名：白山支店（店番号 231）

口座種別：普通

口座番号：5043587

口座名義：日本補綴歯科学会 令和3年度専門医研修会

（にほんほてつしかがつかい れいわさんねんどせんもんいけんしゅうかい）

参加・視聴方法

上記の2段階目の登録終了後に no-reply@（アットマーク）zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。

当日は30分前より入室可能です。

オンデマンド配信については、別途ご案内します。

参加する皆様へ

1. 参加（ライブ聴講）方法は下記の通りとなりますのでご熟読ください。

1) 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、「送信をする」を押してください。ご氏名は必ず「漢字」にて、補綴歯科学会会員番号も必須でご入力ください。

2) 運営事務局より2月24日（木）に入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL をお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレスをご入力ください。登録後、no-reply@（アットマーク）zoom.us から参加用のメールが届きます。

ブラウザ（ZOOM US からアクセスの場合）からのログイン情報（ID, PW）は2月24日（木）の URL 案内時にお送りします。

3) 専門医研修会は終了しますと、全員強制退出となります

2. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会は Zoom 会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちの PC、タブレット、または携帯端末等へ Zoom アプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は2月24日（木）に配信されるメール記載のID，パスワードをご入力願います。

3. オンデマンド配信について

視聴期間：2022年3月1日（火）～3月11日（金）

視聴方法：視聴URLは運営事務局より送信されます2月28日（月）に参加登録者に一斉メールにてお送りいたします。なお，フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので，受信トレイ以外もご確認頂きますようお願いいたします。

事務局・お問い合わせ

1 研修会について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝2-29-11 高浦ビル4階

TEL：03-6722-6090

hotetsu-gakkai01@hotmail.com

2 参加登録について

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6-14

TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285（平日9：00～17：00，土，日，祝日休み。）

E-mail：jps2021@shinsen-mc.co.jp

2. 専門医研修会タイムテーブル

14:00-14:50

【講演1】在宅の摂食嚥下リハビリテーション

座長：小野 高裕 先生（関越支部）

高橋 一也 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：戸原 玄 先生（東京支部）

14:50-15:40

【講演2】摂食嚥下障害に対する補綴学的アプローチ

座長：小野 高裕 先生（関越支部）

高橋 一也 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：吉川 峰加 先生（中国・四国支部）

15:40-16:00

【質疑応答】

3. 専門医研修会抄録

専門医研修会 座長抄録

座長

小野 高裕 (関越支部) 新潟大学

高橋 一也 (修練医・認定医・専門医制度委員会) 大阪歯科大学

Chairpersons

Takahiro Ono

Division of Comprehensive Prosthodontics, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences

Kazuya Takahashi

Department of Geriatric Dentistry, Osaka Dental University

超高齢社会において求められる歯科医療とは、治す医療から、よりよく生きるための医療に変わりつつある。例えば、在宅医療において医師が最も連携を求めているのは歯科医師であり、口から食べることを支援する摂食嚥下リハビリテーションの担い手として期待されている。地域包括ケアシステムの確立が急務である現在、目指すべき途切れの無い医療介護連携の流れの中で専門的な歯科補綴治療の果たす役割は、ますます大きくなってきている。

そこで、今回の研修会では、まず「栄養摂取」という観点から地域医療の現状とそこで可能な口から食べることを支えるアプローチについて戸原先生に解説していただき、次に摂食嚥下障害に対する補綴学的アプローチとしての舌接触補助床 (PAP) の意義と実践的ノウハウについて吉川先生に解説いただく。

本専門医研修会が、現在まだまだ不足している摂食嚥下リハビリテーションにおける補綴治療の裾野を少しでも広げることにつながれば幸いである。

トピックス

- 在宅医療
- 摂食嚥下リハビリテーション
- 栄養摂取

小野 高裕先生



◆略歴

- 1983年 広島大学歯学部卒業
- 1987年 大阪大学大学院歯学研究科修了（歯学博士）
- 1998年 大阪大学歯学部 助教授
- 2014年 新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野 教授

◆専門分野

歯科補綴学，高齢者歯科学，顎口腔機能学

◆所属学会

- 公益社団法人日本補綴歯科学会（評議員，指導医，専門医）
- 一般社団法人日本老年歯科医学会（理事，編集委員長，指導医，専門医）
- 一般社団法人日本顎顔面補綴学会（監事，認定医）
- NPO 法人日本咀嚼学会（副理事長，倫理委員長，健康咀嚼指導士）
- 日本顎口腔機能学会（理事）
- 一般社団法人日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）
- International Association for Dental Research European College of Gerodontology The Society of Oral Physiology (Store Kro Club)

高橋 一也先生



◆略歴

- 1986年 大阪歯科大学卒業
- 1990年 大阪歯科大学大学院修了（歯科補綴学専攻）
- 1991年 大阪歯科大学 助手（歯科補綴学第一講座）
- 2009年 大阪歯科大学 助教（高齢者歯科学講座）
- 2010年 大阪歯科大学 准教授（高齢者歯科学講座）
- 2017年 大阪歯科大学 主任教授（高齢者歯科学講座）

◆所属学会

- 日本補綴歯科学会 専門医・指導医・代議員
- 日本老年歯科医学会 専門医・指導医・理事
- 日本老年歯科医学会 摂食機能療法専門歯科医師
- 日本口腔リハビリテーション学会 理事

専門医研修会 講演1抄録

在宅の摂食嚥下リハビリテーション

演 者

戸原 玄（東京支部）

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻老化制御学講座
摂食嚥下リハビリテーション学分野

Dysphagia Rehabilitation

Haruka Tohara

Dysphagia Rehabilitation, Department of Gerontology and Gerodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University

誤嚥は摂食嚥下障害により起こるが、その状態を正確に把握するためには精査が必要になるが、特に通院できない患者への検査環境が充実しておらず対応を困難としている。我々の過去の調査によると、食べる機能があるにもかかわらず経管栄養のままにいる患者や、食べる機能が低下しているにもかかわらず普通の食事を摂取している患者が多かった。摂食嚥下リハビリテーションを考える際の視点としては、“訓練”という目線ではなく、退院後安定した生活を送るにあたって栄養摂取方法を見直すという視点が重要なのであり、改めて地域での連携が重要になる。

今回は過去に行った胃瘻に関連する調査や地域連携、その他近年我々が行っている研究内容を紹介しつつ経口摂取を支えるためにできることを考えてみたい。

トピックス

- 摂食嚥下障害
- 訪問診療
- 胃瘻

戸原 玄先生



東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻
老化制御学講座摂食嚥下リハビリテーション学分野

【学歴・職歴】

- 1997年：東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業
1998-2002年：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科老化制御学系専攻高齢者歯科学分野大学院
1999-2000年：藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座 研究生
2001-2002年：ジョンスホプキンス大学医学部リハビリテーション科 研究生
2003-2004年：東京医科歯科大学歯学部附属病院高齢者歯科 医員
2005-2007年：東京医科歯科大学歯学部附属病院高齢者歯科 助手
東京医科歯科大学歯学部附属病院摂食リハビリテーション外来
外来医長
2008-2013年：日本大学歯学部摂食機能療法学講座 准教授
2013-2019年：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科老化制御学系口腔老化制御学講座高齢者歯科学分野 准教授
2020年-：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科老化制御学系口腔老化制御学講座摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授

【理事】

PDN 理事

- 日本老年歯科医学会 理事（ガイドライン委員会委員長）
日本摂食嚥下リハビリテーション学会 理事（表彰委員会委員長・教育委員）
在宅支援歯科診療連絡会 理事
日本補綴学会東京支部 理事
日本神経摂食嚥下・栄養学会 理事（編集委員）
日本口腔リハビリテーション学会 理事
口腔病学会 理事

【認定医・専門医】

- 日本摂食嚥下リハ学会 認定士
日本老年歯科医学会 認定医および認定医指導医
日本老年歯科医学会 専門医および専門医指導医

専門医研修会 講演2抄録

摂食嚥下障害に対する補綴学的アプローチ

演 者

吉川 峰加 (中国・四国支部)

広島大学大学院医系科学研究科先端歯科補綴学

Prosthetic approach to swallowing disorders using palatal augmentation prosthesis

Mineka Yoshikawa

Department of Advanced Prosthodontics, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University

わが国では、口腔機能低下症への取り組みにもあるように、今後ますます口腔機能の低下予防や維持回復が重視されていく。加えて、摂食嚥下リハビリテーションにおける多職種アプローチにおいても、歯科医療従事者が参画していることは、諸外国と比べて大きな特徴であり、歯科領域のサポートがあることは摂食嚥下障害患者にとっても大きなメリットである。

歯科的なアプローチで、特にわれわれ日本補綴歯科学会会員がその知識と技術を余すところなく発揮できるものとして舌接触補助床 (PAP) が挙げられよう。しかしながら、PAP の適用実績は対象となる患者数に比べてまだまだ少ない現状がある。「摂食嚥下障害に関する相談や専門的アプローチを、もっと多くの歯科医師にもお願いしたい」という多職種からのうれしい声も日々増している。今後、この PAP 治療についても、医科歯科双方のより一層の理解と技術に関する普及・拡大が必要である。

PAP の有効性は摂食嚥下リハビリテーションにおけるアプローチの一つとして様々に報告されている。2013 年に Minds へ掲載された後、改訂作業を経て、現在では本学会ホームページに「摂食嚥下障害、構音障害に対する舌接触補助床 (PAP) の診療ガイドライン 2020」が掲載されている。

歯科補綴学的な知識・技術に、摂食嚥下障害・低栄養予防の視点を加え、積極的に PAP 治療を提供することで、「口から食べる喜び」「美味しく安定した栄養摂取」をもたらすことが可能となる。今回、皆さんにもっと気軽に PAP 治療へ取り組んで頂けるよう、具体例を用いてお話しさせていただく。

トピックス

- 舌接触補助床 (PAP)
- 舌圧測定
- 義歯

吉川 峰加先生



広島大学大学院医系科学研究科先端歯科補綴学

経歴

2000年 3月	広島大学歯学部卒業
2004年 3月	広島大学大学院博士課程修了
2004年 6月-2005年 3月	財)長寿科学振興財団 在外研究員 米国イリノイ州ノースウエスタン大学コミュニケーション科学障害学部
2005年 4月-2006年 3月	広島大学病院 医員(研修医)
2006年 4月-2007年 3月	広島大学病院 医員
2007年 4月-2007年12月	広島大学病院 歯科診療医
2008年 1月-2011年 3月	広島大学大学院医歯薬学総合研究科先端歯科補綴学研究室 助教
2011年11月-2012年 3月	米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校歯学部ワイントロープセンター留学
2012年 4月-現在	広島大学大学院 准教授

研究内容

歯科補綴学, 高齢者の摂食嚥下リハビリテーション

専門医・認定医等

公益社団法人日本補綴歯科学会	専門医および指導医
一般社団法人日本老年歯科医学会	認定医および認定医指導医
一般社団法人日本老年歯科医学会	専門医および専門医指導医
一般社団法人日本老年歯科医学会	摂食機能療法専門歯科医師
一般社団法人日本摂食嚥下リハビリテーション学会	認定士

学会活動

日本補綴歯科学会 (編集委員会・委員, 中国・四国支部代議員)
日本老年歯科医学会 (表彰委員会・委員, 倫理審査委員会・委員)
日本顎口腔機能学会 (会長幹事)
日本咀嚼学会 評議員
日本神経摂食嚥下・栄養学会 理事
日本嚥下障害臨床研究会 世話人

— 本誌を複写される方に —

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX : 03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone : 978-750-8400 Fax : 978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

日本補綴歯科学会 令和3年度第4回専門医研修会抄録集

令和4年2月27日発行

発行者 馬場 一美

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090
